

有秋中だより

平成29年7月3日 第2号
発行責任者 有秋中学校長 地引 等
電話 66-1066

平成29年度 有秋中学校 学校教育目標

～「未来へつなく いちはらの教育」を目指して～

学校教育目標	豊かな感性を持ち、たくましく 心優しい生徒の育成
求める生徒像	1. 人の痛みのわかる生徒に 2. たくましい心と身体を持つ生徒に 3. 自ら学ぶ意欲を持つ生徒に

今年度も、4月から多くの地域や保護者の皆様から多くの御支援・御協力をいただき、生徒たちは、大きな怪我や事故なく充実した学校生活を過ごすことができました。夏休み前に行われた主な行事や大会の結果についてお知らせいたします。

体育祭

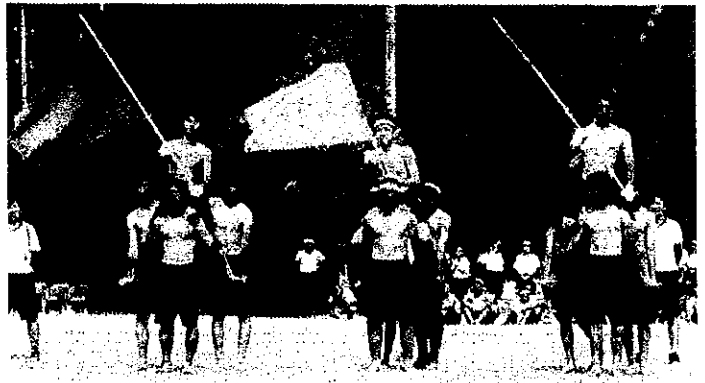
5月27日(土)

全力疾走 320人で駆け抜ける!!

(今年度のスローガン)

爽やかな晴天のもと、5月27日に体育祭が行われました。3年生がリーダーとして1・2年生を引っ張り、声を限りに応援したり、精一杯競技に打ち込みました。創立40周年にふさわしい「有秋魂」の感じられるすがすがしい体育祭となりました。

また、恒例となった「3年生」対「保護者」による『親子綱引き』では、昨年以上にたくさんの保護者の方々にご参加いただき熱戦を繰り広げました。参加いただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



3学年修学旅行

5月16日～5月18日 奈良、京都方面

【修学旅行目標…僕たちだけの自慢の修学旅行 一生の宝となる思い出づくりを】

3日間とも天候に恵まれ、3学年生徒108人が全員無事に参加しました。1日目は、京都駅から奈良へ移動し、グループで奈良を散策しました。2日目はグループごとに京都市内の名所を回り、楽しく学ぶことができました。3日目は八つ橋作りの体験の後、金閣寺などを巡りました。3日間をとおして、京都・奈良でお世話になったお店やホテルの方々から、挨拶や準備片付けがすばらしいとたくさんのお褒めのお言葉をいただき、たくさんのおいしい思い出をつくることができました。



有秋中生徒の活躍

☆ 各種大会の主な結果 (6/30現在)

【団体】

剣道部 女子 市民大会 準優勝

卓球部 女子 水無月杯争奪卓球大会 3位

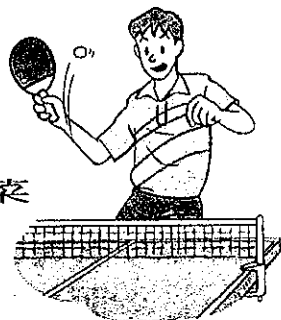
野球部 千葉日報杯争奪野球大会 3位



【個人】

★ 市原市中学生卓球大会

女子シングル優勝 小林 都季
 女子シングル準優勝 佐藤優希菜
 女子シングル3位 佐藤 葵
 男子シングル3位 江藤 輝



★ 全日本少年軟式野球大会

オール市原 3位 山崎颯二郎 中島隆介 齋藤慶介

★ U15 日本選手権 KWB 野球 千葉県大会

オール市原 優勝 山崎颯二郎 中島隆介 齋藤慶介

★ 彩の国 Spring フィギュアスケート競技会

1位 鹿島摩琳

★ 総合体育大会 【陸上競技】

共通	400m	1位	中島隆介
共通	800m	3位	平野優太
共通	1500m	4位	平野優太
共通	110mH	4位	今井浩輝
共通	800m	5位	中島隆介
共通	400m	8位	深堀涼弥
2年	100m	5位	鹿島摩琳
1年	100m	6位	三原 葵
1年	100m	7位	檜垣歩夏
1年	1500m	6位	大曾根蒼平



カウンセラー室より お子さんのことで困ったときは連絡を
 スクールカウンセラー 生川由里子(木曜日)、アシスタント 山田いずみ(月・火・水) TEL 66-0258

夏休みを前に「親と子のための「自立へのパスポート」」(市原市教育委員会)等を活用いただき、スマホ・携帯の使用についてご確認ください。
～市原市では夜9時以降の子どもたちのスマホ等の使用自粛を呼びかけています～

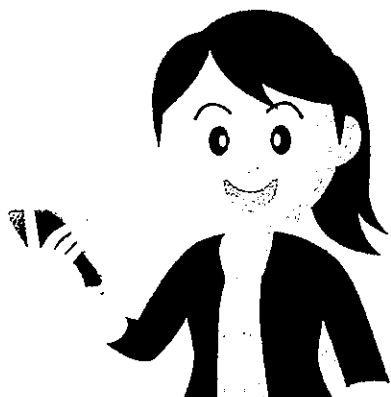
スマホ・携帯ってどうなの？

それは保護者の責任です！

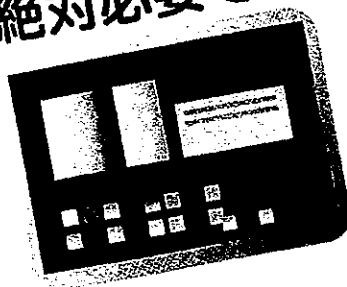
緊急時の連絡手段となる
GPS機能で居場所がわかって安心
災害時は伝言ダイヤル(171)



SNS*への書き込みは永久に残り、
限りなく広がる。
写真・動画などから個人情報が流出する。
いじめの手段にも使われる。



フィルタリングは
絶対必要です



※**SNS: Social Networking Service** の略

ライン・ツイッター・フェイスブックなどのことを指し、インターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスのことです。

13. スマートフォンの使用

子供は、どのような利用をしていますか？

- | | |
|--|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 電話 | <input type="checkbox"/> メール |
| <input type="checkbox"/> 写真撮影 | <input type="checkbox"/> ゲーム |
| <input type="checkbox"/> チャットや掲示板 | <input type="checkbox"/> 交流サイト |
| <input type="checkbox"/> SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) | <input type="checkbox"/> わからない |
| <input type="checkbox"/> ゲームやアプリでの課金 | |

スマートフォンは、利便性の高い道具ですが、その使用には、大きな問題も存在しています。子供と一緒に考えてみましょう。



保護者がなかなか気づかないことがあります

<自撮りによる画像や動画など>

スマートフォンなどのカメラ機能を使って自分自身を撮影(自撮り)し、その画像や動画を友達に送ることや、多数の閲覧者向けにネット配信・共有することが増えています。自撮りした画像に位置情報(GPS)が入っていたり、自宅などで撮影して、地域を特定しやすい背景や学校の制服が写り込んでいたりしていると、意図せずに個人が特定され、トラブルや事件に巻き込まれる可能性もあります。送ってしまった後に削除したいと思っても、他人の手に渡った画像などは、完全に削除できません。

<コミュニケーションアプリの利用>

無料通話やグループでのメッセージが利用できるコミュニケーションアプリが増えています。複数でのグループ利用ができて便利な反面、ちょっとした誤解などから大きなトラブルに発展する場合があります。IDを取得して掲示板などで交換すると、見知らぬ人との出会いにつながる可能性があるため注意が必要です。

<ネットの長時間利用>

モバイル端末は、いつでもどこでもインターネット利用ができるため、意識せずに長時間利用してしまう人が増えています。

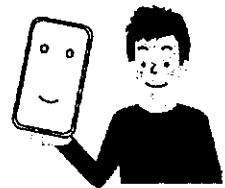
保護者ができる3つのポイント

- ① 被害者にも加害者にもならないように、適切にインターネットを利用させましょう。
- ② 家庭のルールをお子様と一緒に作りましょう。
- ③ フィルタリングを設定しましょう。

コミュニティーサイトの利用を通じて被害を受けた青少年のうち、9割以上がフィルタリング未加入です。

家庭のルールの具体例(我が家ではどうかチェックしてみよう！)

- 困った時は、すぐに相談する。
- 友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない。
- インターネットを使わない子を仲間外れにしない。
- 利用する場所や時間帯を決める。
- パスワードは保護者が管理する。
- お金がかかる場合は事前に相談する。
- 名前、顔写真、学校名など(個人情報)は書き込まない。
- 他人を誹謗中傷する書き込みをしない。
- 知らない人のメールに返信しない。



「インターネット利用環境整備」(内閣府) (<http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/index.html>) 掲載リーフレット「インターネットを利用するために保護者ができること」をもとに千葉県教育委員会作成

フィルタリングサービスを利用しましょう。ただし、無線LAN使用時やアプリケーション利用時は、設定の変更等が必要になります。

【スマホのフィルタリングは3種類】

- ①携帯電話会社が提供する回線(電波)のフィルタリング
- ②無線LAN(Wi-Fi)に対するフィルタリング
- ③アプリのフィルタリング

安心ネットづくり促進協議会サイト

「青少年のスマホ利用
のリスクと対策」

